

「自己改革の取組み状況」について

J A高知市では「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を自己改革の基本目標に掲げ、その実践に取り組んでいます。

これまでに、農畜産物の適正価格の実現や販売量の拡大、生産コストの低減に向けた取組みを実践し、生産現場の経営基盤強化を進めてきました。

今後とも、J A高知市は、地域になくなくてはならない組織であり続けるため、持続可能な経営基盤の確立・強化とともに、組合員との徹底した対話を通じ、総合事業を基本として「不断の自己改革」に取り組んでいきます。

I. 自己改革を実践するための具体的な取組み

「農業者の所得増大」や「農業生産の拡大」の実現に向け、自己改革工程表に掲げた項目とともに「第十二次・燦々運動計画」の実践に取り組みました。また、豊かで暮らしやすい地域共生社会の実現を目指し「地域の活性化」に取り組みました。

○「農業者の所得増大」のための当組合独自の取組み

行政と連携した販売促進活動や、市場関係者の産地招聘を実施し、適正価格に向けた環境づくりに取り組みました。また、出荷包装資材の見直しによるコスト削減に努めました。

さらに、各産地での地域一括供給や、安価で確かな品質・性能を有する生産資材の供給により、生産コストの低減を図りました。

○「地域の活性化」に向けた取組み

地域との交流活動として支所祭やふれあい加工教室等を開催しました。

II. 自己改革の実践に向けた組合員の意思反映

自己改革の実践にあたっては、担い手訪問や対話学習会・支所集会・運営委員会等を通じて、組合員との対話を行ったほか、お客様アンケート等により准組合員の声も聴いてきました。

准組合員の事業利用は、組合の安定した経営基盤を支え、営農指導事業や農業関連事業に貢献し、ひいては農業者の所得向上につながることから、准組合員を「農業や地域経済の発展を支える組合員」と位置づけ、正・准組合員の事業利用状況を把握しながら、組合員が一体となったJ A運営を目指すため、引き続き、准組合員の意見集約に努めます。

正組合員と准組合員の事業利用状況

(令和7年度)

(単位：千円)

資格区分	信用事業		共済事業 (共済掛金)	購買事業		
	貯金 (貯金残高)	貸出金 (貸出金残高)		(購買品供給高)	生産資材	生活物資
正組合員	40,426,848	10,802,414	2,136,531	705,666	661,501	44,165
	26.0%	32.5%	31.8%	47.7%	67.1%	8.9%
准組合員	88,737,986	21,863,006	3,469,239	91,682	46,274	45,408
	57.2%	65.8%	51.5%	6.2%	4.7%	9.2%
子会社 (准組合員)	401,691	—	—	606,223	257,807	348,416
	0.3%	—	—	41.0%	26.2%	70.6%
員外	25,633,234	565,049	1,119,829	75,780	20,101	55,679
	16.5%	1.7%	16.7%	5.1%	2.0%	11.3%
合 計	155,199,759	33,230,469	6,725,599	1,479,351	985,683	493,668
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※ 各事業における資格別の利用高および利用高全体に占める割合を示したものであり、員外の利用割合を求める員外利用率とは異なります。

Ⅲ. 自己改革を支える「経営基盤の確立・強化」に向けた取組みについて

現在の農業およびＪＡを取り巻く環境は、基幹的農業従事者の減少や高齢化による生産基盤の縮小、事業管理費等運営コストの上昇により非常に厳しい状況となっています。現状のまま経営基盤強化に向けた取組みを進めなかった場合の５年後までの成行き収支シミュレーションでは、大幅な事業利益赤字の見通しとなっています。

このような課題に対応して、健全で持続性のある経営を確保するため「第十二次・燦々運動計画」で策定した「６つの取組戦略」を基に経営基盤の確立・強化に向けた取組みを継続します。

自己改革工程表

自己改革を実践するための具体的な取組みの数値目標と実績

農業者の所得増大・農業生産の拡大

項 目			令和 7 年度		令和 8 年度	令和 9 年度
販売品取扱高の拡大			目標	実績	目標	目標
県下全体の販売品取扱高（単位：億円）						
うちＪＡ高知市の販売品取扱高						
園芸品（県下全体）			652	659	652	657
ＪＡ高知市	しょうが		11	17.9	11.5	12
	グロリオサ		5.3	5.0	5.4	5.5
米穀（県下全体）			31.1	35.8	31.8	32.6
ＪＡ高知市	米穀		3.6	6.9	3.7	3.8
畜産（県下全体）			51.7	56.2	51.7	51.7
その他特産品（県下全体）			18.2	22.1	18.2	18.2
ＪＡ高知市	ゆず果汁		2.4	1.4	2.6	2.8
合 計			753	773	754	760

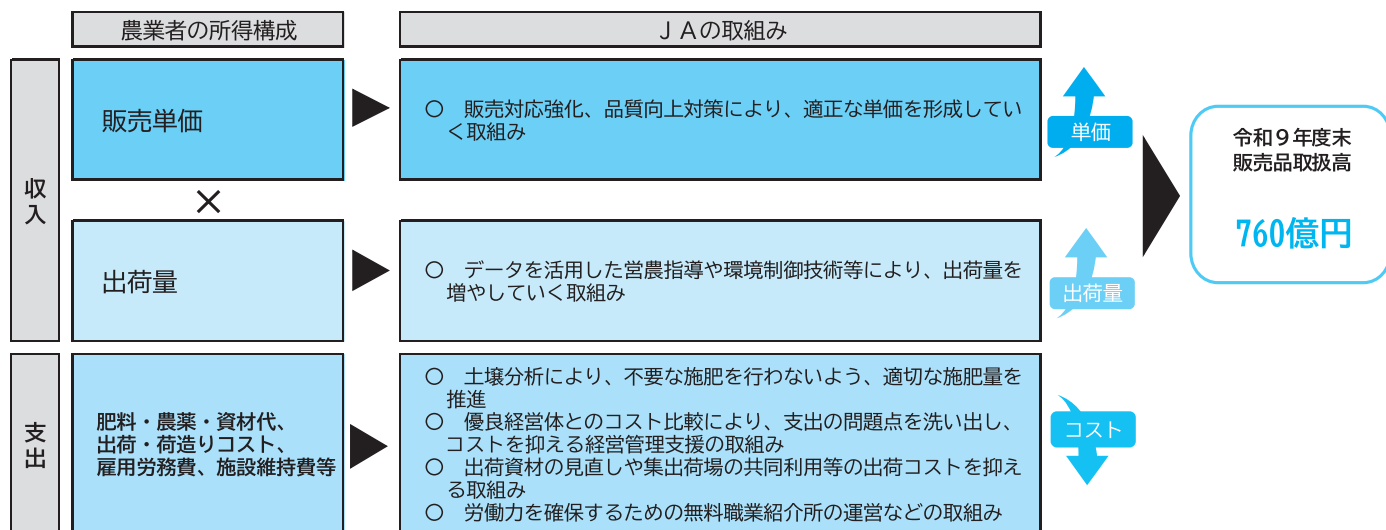
項 目		令和 7 年度		令和 8 年度	令和 9 年度
営業商談強化による販売単価の向上		目 標	実 績	目 標	目 標
県下全体の取組み					
	個別商談回数（件）	240	269	250	260
	フェアの実施店数（店舗）	5, 000	3, 663	5, 000	5, 000

※ 上記はＪＡグループ高知（県下全体）の数値です。当組合も積極的に協力し、一丸となって取り組んでいます。

項 目		令和 7 年度		令和 8 年度	令和 9 年度
肥料銘柄集約を通じたコスト低減		目標	実績	目標	目標
J A高知市の取組み					
	肥料（袋）	16, 000	16, 387	16, 000	16, 000
	低減効果（円）	1, 700, 000	2, 184, 920	1, 700, 000	1, 700, 000
令和 7 年度の実績（対象品目：袋数／低減効果）					
鶏ふんペレット ： 11, 480袋／918, 400円 菜種油粕 ： 2, 907袋／1, 046, 520円					
高度化成444 ： 2, 000袋／220, 000円					

自己改革工程表

○ 農業者の所得増大とＪＡの販売品取扱高拡大の関係



地域の活性化

※ 数値は延べ数

項 目	令和 7 年度		令和 8 年度	令和 9 年度
支所等を拠点とした地域との交流活動	目標	実績	目標	目標
支所祭（開催支所数・来場者数概算）	8 支所 1,200名	8 支所 1,200名	8 支所 1,200名	8 支所 1,200名
ふれあい加工教室・親子でアグリ（開催回数・延参加延人数）	4 回・80名	5 回・144名	4 回・80名	4 回・80名

対話・意思反映

※ 数値は延べ数

項 目	令和 7 年度		令和 8 年度	令和 9 年度
	目標	実績	目標	目標
担い手訪問（戸数）	9,000	8,105	9,000	9,000
組合員組織との対話（対話学習会・生産組織役員会）	4 回・100名	5 回・99名	4 回・100名	4 回・100名
組合員との対話（運営委員会・支所集会）	94回 1,330名	99回 1,389名	94回 1,330名	94回 1,330名
お客様アンケート（対象：全組合員・利用者）	実施	実施	実施	実施

経営基盤の確立・強化

項 目	令和 7 年度		令和 8 年度	令和 9 年度
店舗の効率化と施設再編	目標	実績	目標	目標
支所統合・機能再編・施設再編等による事業管理費の削減	研究・実施	研究・実施	実施	継続